

●今月の『ポピー』の算数で学習するおもな内容と大切なことがあります。

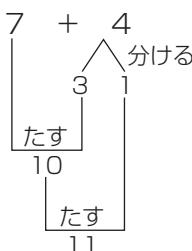
□の数字は、教科書のページ数です。

1年 たしざん

60~69

- 7+4, 3+9のような、くり上がりのあるたし算ができるようにします。

<計算のしかた>



たす数やたされる数を分けて、10のまとまりを作つて計算します。

$$\begin{array}{r} 4 \\ \times 3 \\ \hline 12 \end{array}$$



くり上がりのあるたし算は、2年生のたし算の筆算につながります。たし算カードを作つたり、身の回りの数字を使って、しっかり練習させましょう。

3年 かけ算の筆算(1), 大きい数のわり算, 分数とわり算 106~125

- (3けた)×(1けた)の計算を、筆算でできるようにします。

$$\begin{array}{r} 132 \\ \times 3 \\ \hline 396 \end{array}$$

・一の位…三二が6
・十の位…三三が9
・百の位…三一が3

$$\begin{array}{r} 132 \\ \times 3 \\ \hline 396 \end{array}$$

6... 2x3
90... 30x3
300... 100x3

- 九九より大きい数のわり算ができるようにします。

<84÷4の計算のしかた>

$$\begin{array}{r} 84 \\ \swarrow \quad \searrow \\ 80 \quad 4 \end{array} \quad \begin{array}{r} 80 \div 4 = 20 \\ 4 \div 4 = 1 \end{array}$$



- 同じ大きさに分けるときの1つ分の大きさの求め方を学習します。

5年 分数と小数, 整数の関係, 分数のたし算とひき算 108~下15

- わり算の商や小数、整数が分数で表せることを学びます。

- 通分・約分のしかたを知り、分母がちがう分数のたし算とひき算ができるようにします。

(ポイント) ① 通分して、同じ分母の分数になおしてから計算する。
② 答えが約分できるときは、約分しておく。

$$\frac{1}{6} + \frac{3}{10} = \frac{5}{30} + \frac{9}{30} = \frac{14}{30} = \frac{7}{15}$$

通分する 約分する

分母と分母の最小公倍数で通分して、分母と分子の公約数でわって約分するんだよ。



2年 長方形と 正方形

100~109

- 三角形や四角形の性質を知り、形の特徴をつかみます。



3本の直線で
かこまれた形



4本の直線で
かこまれた形

- 直角の意味を知り、長方形と正方形を学習します。
長方形…4つのかどがみんな直角になっている四角形。
正方形…4つのかどがみんな直角で、4つの辺の長さがみんな同じ四角形。

4年 かい数の表し方と使い方, 計算のきまり 118~下12

- かい数の表し方を学習し、和や差、積や商をかい数を使って計算するしかたを学習します。

◎求める位の1つ下の位の数字を四捨五入する。

<45921を一万の位までのがい数にする>

$$\begin{array}{r} 45921 \\ \hline 50000 \end{array}$$

千の位を四捨五入する。

◆千の位が0, 1, 2, 3, 4のときは一万の位の数はそのまま。千の位から下の数字は0000とする。

◆千の位が5, 6, 7, 8, 9のときは一万の位の数を1大きくし、千の位から下の数字は0000とする。

- (), +, -, ×, ÷がまじった式の計算のしかたや、計算のきまりを学習します。

6年 円の面積, 角柱と円柱の体積, およびその面積と体積 120~144

- 円の面積の求め方を学習し、円を半分・ $\frac{1}{4}$ にした形の面積や、それぞれの形を組み合わせた図形の面積を求める学習をします。

$$\text{円の面積} = \text{半径} \times \text{半径} \times \text{円周率} (3.14)$$

$$\begin{array}{l} \text{面積} = 4 \times 4 \times 3.14 \div 2 \\ \quad - 2 \times 2 \times 3.14 \div 2 \end{array}$$

- 角柱と円柱の体積の求め方を学習します。

$$\text{角柱の体積} = \frac{\text{底面積} \times \text{高さ}}{2}$$

$$\text{円柱の体積} = \frac{\text{底面積} \times \text{高さ}}{2}$$

$$\text{底面の図形の面積} = \frac{10 \times 8 \div 2}{2}$$

$$\text{半径} \times \text{半径} \times \text{円周率}$$

